



## 奈良県ダンススポーツ連盟

# 平成22年度（2010年度）総会資料

開催日時：平成22年5月15日（土） PM1:00～2:00

場 所： 奈良市辰市ふれあい会館

## 奈良県ダンススポーツ連盟

ホームページ：<http://www.jdsf.or.jp/nara/>



公式マスコットキャラクター セんとくん  
©Heijo-kyo 1300th Anniv.

奈良県ダンススポーツ連盟は  
平城遷都1300年祭を応援しています

## 奈良県ダンススポーツ連盟 2010年度(平成22年度)定期総会議事録

日時 2010年(平成22年)5月15日(土) PM 1.00~2.00  
場所 奈良市辰市ふれあい会館  
出席者 敬称略 大江 偉夫、小野村 順子、下垣 都博、堀田 邦子、笠井 敏雄、明正 和夫  
吉田 克人、西村 公宏、佐野 信哉、白波瀬 利光、西村 暉子、上亟 明  
平尾 明、内藤 澄、木船 拓治、明正 房江、塩田 稔、  
会員総数248人・・・出席者17人、委任状提出者166人 計183人 出席者、委任状提出者  
が会員総数の過半数以上につき総会は成立した。

議事・・・大江会長の議長で議事を進行した。

1. 2009年度(平成21年度)の事業報告が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
2. 2009年度(平成21年度)の会計報告が別紙収支計算書どおり報告され、承認された。(別紙参照)
3. 2009年度(平成21年度)の監査報告が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
4. 2010年度(平成22年度)の事業計画が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
5. 2010年度(平成22年度)の予算案が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
6. 2010年度(平成22年度)理事として笠井 敏雄氏(任期1年間)を追加することが提案され、承認された。

以上

# 2009年度（平成21年度）事業報告

奈良県ダンススポーツ連盟

## I.(社)日本ダンススポーツ連盟の事業計画・・・（全国組織の事業計画であり、県レベルでは事業報告の対象外）

1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業
  - 若年層（ジュニア）育成事業
2. ダンススポーツの普及推進に関する事業
  - (1) 会員拡大計画の推進
  - (2) 技術認定制度の推進
  - (3) 指導員養成事業の推進
  - (4) 「ねんりんピック」「国民文化祭」への参加
3. その他の事業
  - 県体育協会への加盟促進

## II.奈良県ダンススポーツ連盟の事業計画

事業目標	事業報告（詳細は下記に記載）
1. 愛好家との親睦・会員拡大のためのパーティー開催	オータムダンスパーティーの開催、まほろば円舞会への参加、新春ダンスパーティーの開催
2. 愛好家のための講習会の開催と技術認定制度の導入	技術講習会を開催（ラテン）、技術認定制度は未着手
3. 競技選手のための技術講習会の開催	技術講習会を開催（スタンダード）
4. 競技会の開催・競技会スタッフの養成	年2回の競技会の開催

## III. 奈良県ダンススポーツ連盟の2009年度（平成21年度）事業報告

主な事業一覧を別表1に、理事会などの開催一覧を別表2に記載した。以下に実施した事業の詳細を記載する。

### 1. 愛好家との親睦・会員拡大のためのパーティー開催

#### (1) オータムダンスパーティーの開催

2009年11月9日リーベル王寺で、約300名以上参加したオータムダンスパーティーを開催した。フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手と踊れるミニデモ、競技選手のコンペスタイルデモと豊富なプログラムを準備し、来場者の好評を得た。また、アテンダントを競技選手に40人以上お願いし、リボン・バラさんを多数準備して来場者に十分踊っていただけるよう配慮した。特に競技選手と踊れるミニデモは好評で、ミニデモ出場者は満足して帰っていただいたと思う。

ただ、会場設営が準備不足から遅延し、来場者に待ってもらった点は反省が残るが奈良県ダンススポーツ連盟の活動の源泉である活動資金作りに寄与した功績は大きい。また席上、連盟への入会促進キャンペーンを行った。

#### (2) 新春ダンスパーティーの開催

2010年1月16日西部生涯スポーツセンターで、85名以上参加した新春ダンスパーティーを開催した。当日のプログラムもオータムダンスパーティーと同内容のプログラムを用意し、来場者には十分満足して帰っていただくことが出来た。

「連盟会員をふやす」という新春ダンスパーティーのねらいも、当日34名の新規入会者があり、初期の目的を達成することが出来た。ただ、前に行ったオータムダンスパーティーと新春ダンスパーティーの位置づけと、プログラム内容に検討の余地を残した。

#### (3) まほろば円舞会への参加

2010年は平城遷都1300年の記念すべき年、奈良県・奈良市ともあわせて盛大なキャンペーンを行っている。まほろば円舞会実行委員会の要請により奈良県ダンススポーツ連盟として積極的に参加した。「1300年前平城京にはるか彼方の国からシルクロードを渡って、社交ダンスの舞が伝わっていたとしたら」と

の想定で、いろいろな団体がかなでる音楽にあわせ、天平衣装をまとった当連盟派遣の踊り手が、優雅な舞を披露した。すばらしい音楽と社交ダンスのコラボレーションで、見ている人に魅了と感動を与えた。

第3幕では、競技選手と踊れるミニデモ、パートナーチェンジ、仮面舞踏会などバラエティーに富んだ大ダンスパーティーを開催し、370名以上の方が参加した。観客を含む総参加者数は2,000名程度になる大きな催し物の中核として活躍した。

#### (4) 会員数の増大

会員数は下表のとおり着実に増えてきており、入会促進キャンペーンなどを行った成果が実った。特にサークル系会員の増大が目立った。

区分	2009. 3. 31現在	2010. 3. 31現在
DSC系会員	128名	122名
サークル系会員	91名	126名
合計	219名	248名 (前年比113%)

## 2. 愛好家のための講習会の開催と技術認定制度の導入

### (1) 愛好家のための技術講習会の実施

2009年9月リーベル王寺で、川戸氏を講師にして、一般会員を対象にしたラテンの講習会を開催した。参加者は50人でアンケート調査によるとおおむね好評であった。

### (2) 技術認定制度の導入

今年度は未着手に終わった。

## 3. 競技選手のための技術講習会の開催

2010年3月リーベル王寺で、谷口氏を講師として、競技選手を対象にしたスタンダードの講習会を開催し、36人の出席があった。アンケートの結果などの集計によると、好評との評価が多かった。交通事情により講師の来場が遅れ、延長講習を行ったが最後まで多数の方が残り、熱心に講師の指導を受けていた。

## 4. 競技会の開催・競技会スタッフの養成

### (1) 競技会を年2回開催

2009年5月に第26回奈良県ダンススポーツ競技会を、2009年11月に第27回奈良県ダンススポーツ競技会を、宇陀市総合体育館で開催した。第26回競技会では20区分に延べ292組584人の出場者、第27回競技会では17区分で延べ276組552人の出場者があり、盛大に成功裏に終了することが出来た。

奈良県のダンススポーツ競技会は、リアルタイムシステムを使用し、競技が終了すればすぐに結果が表示できることを特徴として進めてきたが、第27回競技会ではリアルタイムシステムが使用できず、ペーパー方式を採用したため、第26回競技会のみ奈良県の特徴が発揮できた。

奈良県競技会の特徴であるA級戦、B級戦における音楽フェードイン方式の採用、出場者に分かりやすいプロジェクトによる競技種目案内、出場記念誌に出来る豪華パンフレットの作成、役員の親切な対応は前年に続き、出場者に好印象を与えた。

競技選手の技術向上に役立ててもらうため、第27回競技会から競技内容をビデオ撮影し、DVDに編集をして1枚1,000円で販売した。これが好評で70枚以上の売り上げがあった。手間はかかるが奈良県競技会の特徴のひとつとして、継続していきたい。

### (2) 競技会スタッフの養成

競技会を開催するに必要な有資格者が増えてきています。2009年度新たに有資格者となられた人は下表のとおり。

採点支援システム管理者	1名 鈴木 孝子
フィガーチェッカー	5名 下垣 都博 小野村 順子 堀田 邦子 明正 和夫 明正 房江
競技長 B級	1名 大江 偉夫

## 5. その他の活動

### (1) サークルの調査

奈良県下の公民館で社交ダンスサークル活動をしている団体の調査を行い、114サークルの存在を確認した。その後調査したサークルには、奈良県ダンススポーツ連盟の各種行事の案内状を送り、PR活動に活用した。

この調査結果は、今後の奈良県ダンススポーツ連盟の会員増加、社交ダンス愛好家のすそ野の拡大など、奈良県ダンススポーツ連盟活動の基礎となることが期待される。

### (2) 都道府県対抗競技会に選手を派遣した。

永らく体制が整わず派遣が見送られていた都道府県対抗競技会に、2009年度は奈良県から7組14名の選手を派遣することが出来た。オリンピックではないが参加できたことの意義は大きく、これも奈良県ダンススポーツ連盟が着実に発展している証である。

以上

別表1

2009年度(平成21年度)主な事業一覧表

No	開催日	場所	開催事業内容の概要		参加数
1	2009.05.03	宇陀市総合体育館	第26回奈良県ダンススポーツ競技会	わかくさ戦L、5級戦L、4級戦L、3級戦L、D級戦L、C級戦L、B級戦L、A級戦L、わかくさ戦S、GD級戦S、GC級戦S、6級戦S、5級戦S、4級戦S、3級戦S、2級戦S、D級戦S、C級戦S、B級戦S、A級戦S	延べ組数 292組
2	2009.09.05	リーベル王寺	講習会	講師 川戸氏 ラテンの講習	50人
3	2009.11.03	リーベル王寺	オータムダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、ミニデモ、コンペデモ	パー券販売枚数 301枚
4	2009.11		サークル調査	奈良県下の公民館でのダンスサークルの調査	114サークル
5	2009.11.23	宇陀市総合体育館	第27回奈良県ダンススポーツ競技会	5級戦L、4級戦L、3級戦L、D級戦L、C級戦L、B級戦L、わかくさ戦S、GD級戦S、GC級戦S、6級戦S、5級戦S、4級戦S、3級戦S、2級戦S、D級戦S、C級戦S、B級戦S	延べ組数 276組
6	2010.01.16	西部生涯スポーツセンター	新春ダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、ミニデモ、コンペデモ 新入会員・・・34人	パー券販売、 当日参加の 合計86人
7	2010.03.13	奈良100年会館	まほろば円舞会	第1幕・・・和～時代を超えて「感謝・祭り・祈り」 第2幕・・・輪～現在・未来に向かって 第3幕・・・一般参加大ダンスパーティー	延べ参加 人員 1913人
8	2010.03.20	リーベル王寺	講習会	講師 谷口氏 スタンドの講習	36人

## 2009年度(平成21年度)理事会などの開催一覧表

No	開催日	場所	主議題		参加者数
1	2009.04.18	王寺町中央公民館	第1回理事会	第26回競技会の打ち合わせ、奈良県登録選手の遠征費規定の承認、定期総会の件を審議	14名
2	2009.05.23	王寺町中央公民館	第2回理事会	第26回競技会の反省、定期総会にかかる2008年事業報告、会計報告、会計監査報告、2009年の事業計画、予算の審議	13名
3	2009.05.30	辰市ふれあい会館	2009年度定期総会	2008年度事業報告、会計報告、会計監査報告、2009年度の事業計画、予算計画、2009年度、2010年度の理事、監事の承認	13人委任状132人
4	2009.05.30	辰市ふれあい会館	第3回理事会	第26回の競技会のDVD販売方法審議、事業計画の大日程と担当者割当て、サークル調査の決定	11名
5	2009.07.11	辰市ふれあい会館	第4回理事会	本部総会の報告、都道府県対抗戦の件、講習会の件、第27回競技会の件、まほろば円舞会の件を審議	16名
6	2009.08.08	辰市ふれあい会館	第5回理事会	都道府県対抗戦出場者決定、入会促進キャンペーンの件、秋のパーティー開催の件、第27回競技会の件、連盟会員だけのパーティー開催の件を審議	13名
7	2009.09.05	リーベル王寺会議室	第6回理事会	まほろば円舞会の件、講習会の反省、オータムパーティー開催の件、第27回競技会の件、サークル調査の件、連盟会員だけのパーティー開催の件を審議	13名
8	2009.10.03	辰市ふれあい会館	第7回理事会	講習会の会計報告、都道府県対抗戦の件、第27回競技会開催の件、パーティー開催の件、まほろば円舞会の件、サークル調査の件を審議	14名
9	2009.11.03	リーベル王寺会議室	第8回理事会	オータムダンスパーティーの反省、第27回競技会開催の件、まほろば円舞会の件、会員を増やすためのパーティーの件を審議	15名
10	2009.12.05	さんさにい	第9回理事会	オータムダンスパーティーの反省、第27回の競技会の反省、まほろば円舞会の件、会員を増やすパーティーの件、春の講習会の件を審議	16名
11	2010.01.16	西部生涯スポーツセンター	第10回理事会	第27回競技会会計報告、第28回競技会日程調整、新春ダンスパーティーの反省、まほろば円舞会の件、春の講習会の件を審議	14名
12	2010.02.07	辰市ふれあい会館	第11回理事会	新春ダンスパーティー会計報告、まほろば円舞会の件、春の講習会の件、第28回競技会の件、2010年の事業内容すり合わせの件を審議	12名
13	2010.03.20	リーベル王寺会議室	第12回理事会	まほろば円舞会の反省、講習会の反省、第28回競技会の件、定期総会の件を審議	14名

## 平成21年度収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

収入の部				
科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B)-(A)	備考
<b>1. 事業活動収入</b>				
1) 会費収入				
会員登録料	100,000	206,500	106,500	
選手登録料	270,000	290,500	20,500	
その他	0	2,000	2,000	
会費収入計	370,000	499,000	129,000	
2) 助成還付金収入				
還付金	180,000	208,200	28,200	
助成還付金収入計	180,000	208,200	28,200	
3) 事業収入				
主催講習会会費収入	80,000	89,500	9,500	
主催競技会会費収入	210,000	252,840	42,840	
パーティー会費収入	200,000	494,500	294,500	
広報・会員増員活動事業収入	250,000	75,000	-175,000	
事業収入計	263,000	318,740	55,740	
4) 雑収入				
その他	40,000	142,100	102,100	
利息	0	131	131	
雑収入計	40,000	142,231	102,231	
当期収入合計(a)	3,040,000	4,036,831	996,831	
前期繰越収支差額	274,133	274,133	0	
収入合計(b)	3,314,133	4,310,964	996,831	

支出の部				
科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B)-(A)	備考
<b>2. 事業活動支出</b>				
1) 事業費支出				
主催講習会事業費	130,000	107,020	-22,980	
主催競技会事業費	1,500,000	2,158,168	658,168	
主催パーティー諸経費	150,000	279,189	129,189	
広報・会員増員活動事業	0	60,044	60,044	
競技選手強化派遣活動事業	0	290,080	290,080	
その他(遷都1300年祭協賛)	500,000	150,330	-349,670	
事業費計	2,280,000	3,044,831	764,831	
2) 管理費支出				
本部納入金				
会員年会費	20,000	42,300	22,300	
選手登録料	270,000	283,500	13,500	
再発行手数料	0	1,000	1,000	
総会・理事会会議費	150,000	142,418	-7,582	
会議出張・研修会交通費	100,000	77,600	-22,400	
交際費	60,000	86,440	26,440	
登録管理	60,000	110,052	50,052	
管理費計	660,000	743,310	83,310	
3) 支出予備費				
予備費	100,000	0	-100,000	
予備費計	100,000	0	-100,000	
当期支出合計(c)	3,040,000	3,788,141	748,141	
当期収支差額(a)-(c)	0	248,690	248,690	
次期繰越収支差額(b)-(c)	274,133	522,823	248,690	

## 監査報告書

私ども監事は、奈良県ダンススポーツ連盟規約第12条に基づき、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの事業年度業務について監査を実施した。

その結果を次に報告する。

### 1. 監査方法概要

監事は理事会に頻回に出席し、また殆どの事業に参加し、その活動状況を観察してきた。さらに役員（監事を除く）等から事業の報告を聴取し、事業報告書を閲覧し、事業の実施状況を調査した。

また、会計担当者から説明を受け、決算報告書について検討した。

### 2. 監査結果

- (1) 事業報告書は、奈良県ダンススポーツ連盟の業務運営状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 決算報告書は、予算の区分に従って正しく決算されている。
- (3) 役員の仕事執行に関し、不正な行為または規約に違反する事実は認められなかった。

平成22年4月20日

奈良県ダンススポーツ連盟 監事

塩田 稔 

監事

堀田 邦子 

## 2010年（平成22年）度奈良県ダンススポーツ連盟事業計画

### I.(社)日本ダンススポーツ連盟の事業計画

県連盟の計画に取り入れうる事業のみを列記する。

#### 1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

- ・若年層（ジュニア）の育成事業

「子どもダンスうんどう」講座を継続しつつ、認定ジュニアクラブ及び公認ジュニア指導員の養成、質の向上を図り、ジュニア競技者の育成へつなげる。

#### 2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

- ・会員拡大計画の推進

前年度に引き続き、ダンススポーツ普及を目指した会員拡大活動を推進する。初心者講習会、生涯スポーツ系イベント、技術認定会などの具体的な実施方法、実施ノウハウを提示し、各都道府県連盟の活動を支援する。

- ・技術認定制度の推進

技術認定会、講習会の更なる全国的な開催、展開及びその定着を図る。

- ・指導員養成事業の推進

会員拡大を促進するため、公認指導員の幅広い知識、指導力の養成を行う日体協公認ダンススポーツ指導員の養成を行う。

- ・「ねんりんピック」及び国民文化祭におけるダンススポーツ競技への参加拡大を図る。

#### 3. その他の事業

- ・各県体育協会への加盟の促進を図る。

### II. 奈良県ダンススポーツ連盟の事業計画

(社)日本ダンススポーツ連盟の事業計画を参考に、本年度の事業目標を下記4項目として活動する。

- ① 愛好家との親睦、会員の拡大
- ② 奈良県体育協会への加盟の積極的な推進
- ③ 競技選手、愛好家のダンス技術レベルの向上、技術認定制度の導入
- ④ 競技会開催、競技会スタッフの養成

目標を達成するための事業計画について説明する。

1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

(1) 競技会の開催

年2回の競技会開催を予定している。会場の確保がやや定例化し、円滑で特徴ある競技会が開催できるようになりつつある。単に参加者の増加だけでなく真に選手にとっての視線で良い競技会を目指す。また、「リアルタイム支援システム」の習得をはじめ、他府県競技会スタッフと交流できる競技会技術習得人材の育成にも努めたい。

(2) 技術講習会の開催

広く講師を招聘し、競技選手のための技術講習会を年2回開催する予定である。開催時のアンケートや反省会を参考に参加者のニーズを充分に取り入れた講習会にしたい。

2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

(1) 会員拡大の推進

愛好家との親睦と会員拡大のためのパーティの実施（大小取りまぜて、年三回を目標）、愛好家への技術認定会の実施により会員拡大活動を進める。

サークルの発表やダンス愛好家たちの横のつながりを構築しつつ、会員の拡大を図る。

昨年度成功を収めた、まほろば円舞会の延長イベントを後援し、県下にダンスのイベントを紹介する。

(2) サークルの連盟への加盟活動推進

県下ダンス愛好家の活動状況の調査をもとにサークルの連盟への加盟勧誘を行う。

3. その他の事業

(1) 奈良県体育協会への加盟促進活動を積極的に行う。

(2) ねんりんピック・国民文化祭などのダンススポーツ競技への参加のための活動を続ける。

以上

2010年(平成22年)度 予算

収入の部						
科目	2009年度			2010年度		
	予算額	決算額	差異	予算	備考	
1. 事業活動収入						
1) 会費収入						
会員登録料	100,000	206,500	106500	200,000		
選手登録料	270,000	290,500	20500	300,000		
その他	0	2,000	2000	0		
会費収入計	370,000	499,000	129000	500,000		
2) 助成還付金収入 0						
還付金	180,000	208,200	28200	200,000		
助成還付金収入計	180,000	208,200	28200	200,000		
3) 事業収入 0						
主催講習会会費収入	80,000	89,500	9500	80,000	年二回	
主催競技会会費収入	2,100,000	2,528,400	428400	2,400,000	年二回	
パーティー会費収入	200,000	494,500	294500	550,000	年二～三回	
広報・会員増員活動事業収入	250,000	75,000	-175000	250,000	DVD販売等	
事業収入計	2,630,000	3,187,400	557400	3,280,000		
4) 雑収入 0						
その他	40,000	142,100	102100	70,000		
利息	0	131	131			
雑収入計	40,000	142,231	102231	70,000		
当期収入合計(a)	3,040,000	4,036,831	996831	4,050,000		
前期繰越収支差額	274,133	274,133	0	522,823		
収入合計(b)	3,314,133	4,310,964	996831	4,572,823		

支出の部						
科目	2009年度			2010年度		
	予算額	決算額	差異	予算	備考	
2. 事業活動支出						
1) 事業費支出						
主催講習会事業費	130,000	107,020	-22980	100,000		
主催競技会事業費	1,500,000	2,158,168	658168	2,400,000	競技会用ノボリ・プロジェクター等拡充	
主催パーティー諸経費	150,000	279,189	129189	400,000		
広報・会員増員活動事業	0	60,044	60044	0		
競技選手強化派遣活動事業	0	290,080	290080	150,000		
その他(遷都1300年祭協賛)	500,000	150,330	-349670	0		
事業費計	2,280,000	3,044,831	764831	3,050,000		
2) 管理費支出						
本部納入金	会員年会費	20,000	42,300	22300	40,000	
	選手登録料	270,000	283,500	13500	280,000	
	再発行手数料	0	1,000	1000	0	
総会・理事会会議費	150,000	142,418	-7582	200,000		
会議出張・研修会交通費	100,000	77,600	-22400	100,000		
交際費	60,000	86,440	26440	100,000	本部主催競技会広告30*3とGPX	
登録管理	60,000	110,052	50052	180,000	DVD資材・封筒・名刺拡充	
管理費計	660,000	743,310	83310	900,000		
3) 支出予備費						
予備費	100,000	0	-100000	100,000		
予備費計	100,000	0	-100000	100,000		
当期支出合計(c)	3,040,000	3,788,141	748141	4,050,000		
当期収支差額(a)-(c)	0	248,690	248690	0		
次期繰越収支差額(b)-(c)	274,133	522,823	248690	522,823		

